

令和4年度 第2回研修報告書

主 催：一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三四支部
 日 時：令和4年8月18日(木) 19時00分～21時00分
 研修方法：ZOOMによるオンライン研修
 内 容：「コロナ禍でのケアマネジメントの工夫をみんなで考えよう
 ～感染拡大を防止するために～」
 講 師：四日市市南地域包括支援センター 伊藤 薫 氏
 参加者：会員 43名・非会員 1名

現在のコロナ状況について、四日市市中地域包括支援センター センター長の伊藤薫氏にご講義いただきました。現在のコロナ感染状況を再確認し、コロナ感染拡大時にケアマネがこころがけること、事前にご家族・利用者様にどのような形で接しておくべきか。感染事例をもとにグループワークを行い各ケアマネが経験したことをグループ内で共有するなど、有意義な時間を過ごすことができました。主介護者が陽性に判明された場合にどのような対応ができるのか、初期のコロナ対応と現段階での対応との違いも考慮しながら、献身的な意見が出ました。ケアマネ自身が正確な情報を把握し、各事業間への連絡や調整が行えるよう、医療・介護の他職種連携を大切に、このコロナ禍を乗り切っていきたいと思えます！

コロナ禍でのケアマネジメントの工夫
をみんなで考えよう！
～感染拡大を防止するために～



四日市市南地域包括支援センター
伊藤 薫



コロナ感染拡大時、ケアマネが心掛ける事

ご利用者・家族へのお願い

「手洗いの徹底」
「十分な睡眠・栄養をとること」
「マスク着用のお願い」「室内換気」
「(訪問時に感染予防のため)飲み物などをいただけないこと」等

利用制限にむけた備え

デイサービスやショートステイなどの突然の利用制限に備え、早めに訪問介護などと連携強化する

利用者・家族へのお願い(例)

ご利用様が体調不良時(喉が痛い、咳がでる等)の時は、ご自身で判断しないで、ケアマネにもご報告ください。

ご家族様が体調不良時(喉が痛い、発熱等)の時も、ケアマネにもご報告ください。

ケアマネから事前にアンケートを取る方法も…
もしも、利用者が、家族が陽性になった時、どうしてほしいか、何が困るか…

グループワークの方法

<準備>

- 所属とお名前を自己紹介してください
- グループワークのリーダーをじゃんけん決めてください

<話し合いの進め方>

- 本事例で、利用者・家族の感染への備え
- どのような対応が考えられるか
- 主介護者(嫁)の陽性が確認された場合

初動体制として、どのような対応が考えられるか